

【資金充当状況（2025年3月末）】

項目	金額
調達金額	50.0億円
資金充当額	50.0億円
うち、リファイナンス	36.6億円
未充当金額	0億円

【適格プロジェクト詳細およびインパクトレポーティング（2024年度）】

適格カテゴリー	適格プロジェクト	工場	インパクトレポーティング	概要
再生可能エネルギー	ホエイやホエイの有用成分回収工程で発生する副産物のバイオマスをメタンガス化する設備の導入	大樹	メタンガス化設備導入による2024年度のCO ₂ 削減量※1は4,552-CO ₂ です。	ホエイやホエイの有用成分回収工程で発生する副産物のバイオマスをメタン発酵処理し、発生させたメタンガスの全量を工場のエネルギーとして有効活用いたします。これらの取組により、ホエイの新たな利用方法の技術確立を大きく前進させるとともに、メタンガスの活用やホエイの加工で使用する大量の水やCO ₂ 排出量を削減することで、環境負荷の低減を図ります。 投資額 ： 28.0億円 調達資金使用額 ： 11.6億円 充当済金額 ： 11.6億円 
				排水処理設備を更新し、余剰汚泥の発生を抑え、汚泥を削減します。 【大樹】 投資額 ： 20.4億円 調達資金使用額 ： 20.4億円 充当済金額 ： 20.4億円 (リファイナンス割合100%) 【磯分内】 投資額 ： 13.4億円 調達資金使用額 ： 13.4億円 充当済金額 ： 13.4億円 (リファイナンス割合100%)  大樹工場設備  磯分内工場設備
汚染防止と管理	排水処理設備能力増強更新	大樹 磯分内	【大樹】 排水処理設備増能更新による2024年度の汚泥削減量※2は512.2t（削減率37.9%）です。 【磯分内】 排水処理設備増能更新による2024年度の汚泥削減量※2は516.4t（削減率83.5%）です。	汚泥の自己消化により減容させる設備を導入し、汚泥を削減します。 投資額 ： 2.8億円 調達資金使用額 ： 2.8億円 充当済金額 ： 2.8億円 (リファイナンス割合100%) 
				少ないエネルギーで汚泥を乾燥できる設備を導入し、汚泥を削減します。また、乾燥させた汚泥は2024年度より肥料として売却しております。 投資額 ： 1.8億円 調達資金使用額 ： 1.8億円 充当済金額 ： 1.8億円 
	汚泥減容化設備導入	野田	汚泥減容化設備更新による2024年度の汚泥削減量※2は201.3t（削減率31.9%）です。	
	汚泥乾燥設備導入	大樹	汚泥乾燥設備導入による2024年度の汚泥削減量※3は962.5tです。	

※ 1 メタンガス化設備導入によるCO₂排出量削減の算定方法

算定式	CO ₂ 削減量 [t – CO ₂ / 年] = ① + ② – ③
	① 2022年度(当該設備導入前)と当該年度のホエイパウダー製造により発生するCO ₂ 排出量の差
	② メタンガス化設備稼働により削減できた燃料(LNG)使用時に発生するCO ₂ 排出量
	③ メタンガス化設備稼働に要する電力の消費時に発生するCO ₂ 排出量
備考	CO ₂ 排出量については、環境省温室効果ガス排出量算定・報告公表制度における算定方法・排出係数一覧の値を採用。

※ 2 設備導入・更新前年度の汚泥排出量と2024年度の汚泥排出量を比較した数値(削減比率についても同様)

※ 3 2024年度の乾燥により削減した汚泥